



アットスコープ AtScope



コードの流れを追いかける開発から脱出し、構造を考える開発へ転換

他者コード

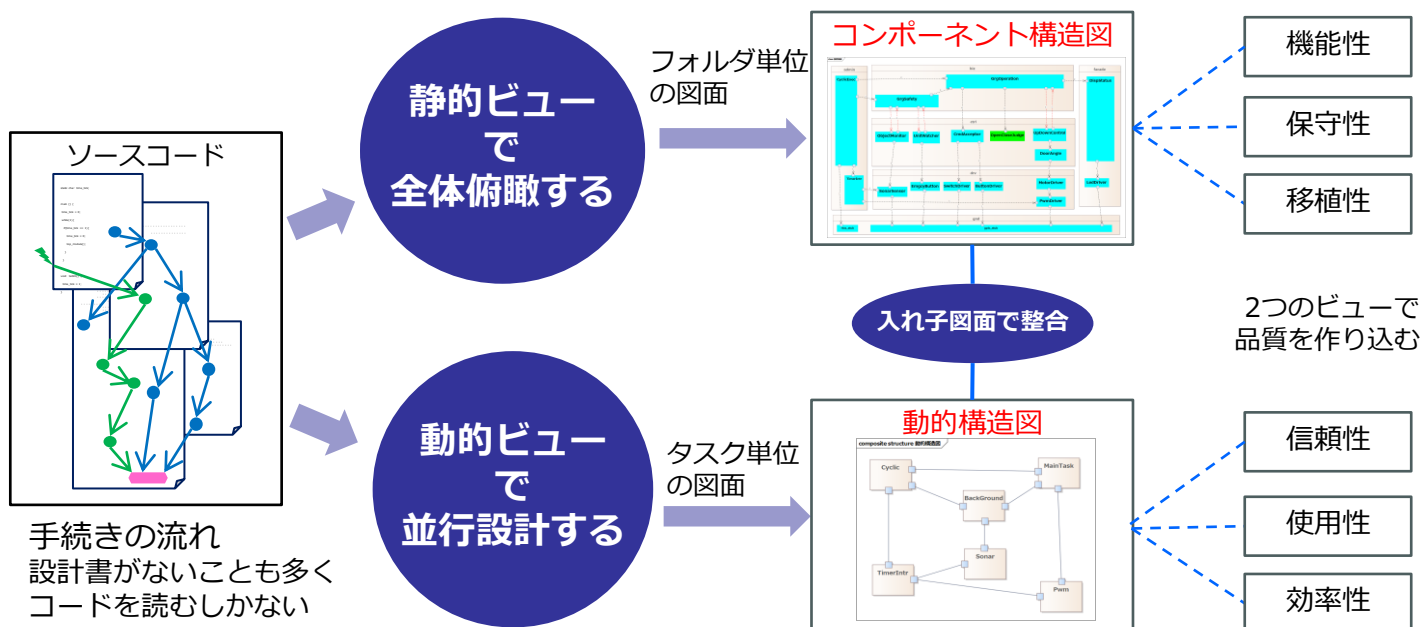
他者コードや生成AIコード
の構造図を出力

和魂洋才

コードを精緻に作りつつ
全体を俯瞰する

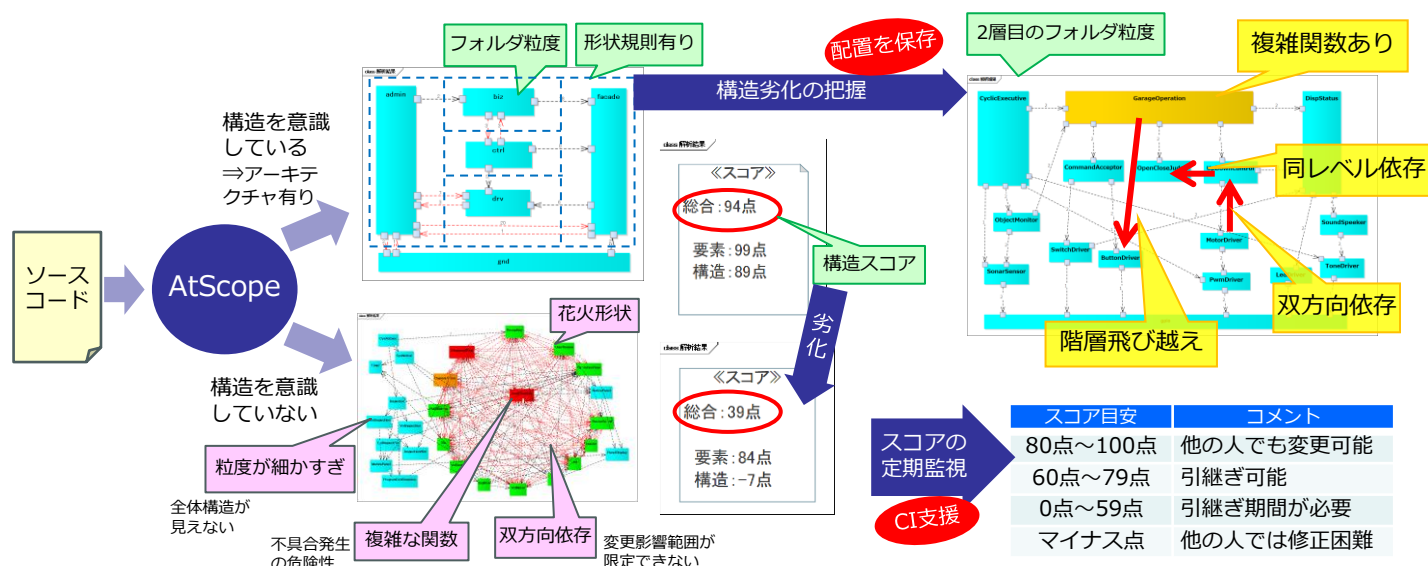
2つのビュー

静的ビューで全体俯瞰
動的ビューで並行設計



劣化検知

構造図と構造スコアで劣化検知



AtScopeの販売形態と価格

税込み価格

エディション種別	対応言語	ユーザライセンス		フローティングライセンス	
		購入	年間購読	購入	年間購読
スタンダード版	C言語	132万円 次年度から年間保守 26万4千円	79万2千円	264万円 次年度から年間保守 52万8千円	158万4千円
マルチ言語版	C言語 C++ Java C#	198万円 次年度から年間保守 39万6千円	118万8千円	396万円 次年度から年間保守 79万2千円	237万6千円

「ユーザライセンス」は、お一人で使用する2台までのPCにインストールしてお使いいただけます。
「フローティングライセンス」は、同時利用1人のライセンスです。

年間保守料には、次の保守サービスが含まれています
(1) テスト支援／CI支援のご利用
(2) 操作方法のご質問へのメールでの回答
※年間保守は5年間で権利が消滅します

AtScopeの機能概要

機能名	出力図面	機能概要	活用例
アーキテクチャ構造	コンポーネント構造図	フォルダ単位の構造図を出力します。 アーキテクチャ設計の静的構造図に相当します。	アーキテクチャ形状に再配置することで、設計意図を明示できます。
	動的構造図 new	ファイルにTASK名を記入することで、タスク単位の構造図を出力します。	並行性設計やボトルネック把握ができます。
ファイル構造	ファイル見取図	ファイル単位の構造図を出力します。 オブジェクト指向設計のクラス図に相当します。	見取図で改善対象を検出し、 構造図でファイル間インタフェースを設計します。
	ファイル構造図		
モジュール構造	関数構造図[変数起点]	関数と変数の構造図を出力します。 構造化設計のモジュール構造図に相当します。	変数起点でグローバル変数を検出し、 関数起点で階層構造を改善します。
	関数構造図[関数起点]		
スコア	リファクタリングスコア	構造設計のスコアを算出します。 100点満点での減点方式です。	定期的に計測することで設計構造の崩れを検知することができます。
テスト支援	関数複雑度	複雑度が高い関数を含む要素を色を付けます。	戦略的な単体テストができます。
	RiT MUS法	欠陥予測手法による結合テスト技法です。	戦略的な結合テストができます。
CI支援 AtScopeExe	スコアcsv 警告csv	コミット時にリファクタリングスコアを計測し csvファイルを作成します。	継続的インテグレーションで品質劣化の検出ができます。

「マルチ言語版」は、変数アクセスの解析はしません。
依存線はメソッドコールのみで、変数アクセスは図面化されません。
また、メソッドコールはインスタンス変数がないと依存線は図面化されません。

特徴と制約

■特徴
AtScopeはソースコードを「柔軟に解析」しています。
コンパイルが通らない状態でも構造図を出力することが出来ます。
(1) 事前の煩わしい設定は一切不要です
(2) プロトレベルの骨格ソースコードでも構造図を出力できます
(3) フォルダを新設して解析できます

■制約
コード解析に関する主な制約事項は以下の2点です。
1. マクロは解析対象外です
2. typedefは、変数とみなされない場合があります
3. マルチ言語版は、インスタンス変数がないと構造図が出ません
解析対象ソースコードを（一時的に）修正し、お使いください。
コンパイラレベルの「厳密な解析」が必要な場合は、他のツールとの併用をお勧めします。

動作環境

AtScopeはEnterprise Architect上で動作するアドインプログラムです。
※Enterprise Architectの購入は、スパークスシステムズ ジャパン株式会社にお問い合わせください。

お問い合わせ

AtScopeのお問い合わせは support@bslash.co.jp までメールください。
短期間の無料**トライアル版**もございます。
※トライアル版は、あくまで利用可能性調査のためのものです。
トライアル版で解析した図面は実務ではお使いいただけません。